

階層別選択研修（市町村）

研修名	中級【法律・経済分野】	受講者の声		
	地方自治法B (事例研究編)	法律を作った立法者の立場や、影響を受ける人の立場から法律の考え方を学ぶことが出来ました。難しい内容ではありましたが、わかりにくいところは事例を交えながら説明してくださり、法律用語の解説なども丁寧だったので非常にわかりやすい講義でした。		
講師	中央大学法科大学院 教授 土田 伸也	実施日数・時間	4日間	
		手法	通所研修	
		会場	自治人材開発センター	
		市町村研修コード	208	
ねらい	地方自治法の仕組みについて理解を深めるとともに、解釈運用上の重要な課題と対応、新たな制度について学び、自治体職員としての職務遂行能力の向上を図ります。			
対象者	主任級以下の職員 ※ただし、地方自治法の基本的な知識を確認しながら、事例問題を通じて実践的に地方自治法の理解を深めたい職員とする。			
実施日	10/26(木)・10/27(金)・11/2(木)・11/9(木)			
予定人員	市町村75人			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	地方自治の基礎	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治と法 地方公共団体の種類 地方公共団体の組織 演習
2日 9:00 ～ 16:30	地方公共団体の事務と自治立法権	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体の事務 自治立法 演習
3日 9:00 ～ 16:30	国と地方公共団体及び地方公共団体相互間の関係	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 関与の仕組み 紛争処理の仕組み 地方公共団体相互間の協力 演習
4日 9:00 ～ 16:30	住民からの作用	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 住民による直接請求と監査制度 住民訴訟 住民投票 演習
特記事項	<p>・参考図書（講義内容を深めるために、事前学習や復習に最適な図書です。）</p> <p>【入門書】板垣勝彦 著『自治体職員のためのようこそ地方自治法（第3版）』（第一法規）</p> <p>【概説書】猪野積 著『地方自治法講義（第5版）』（第一法規）</p>			